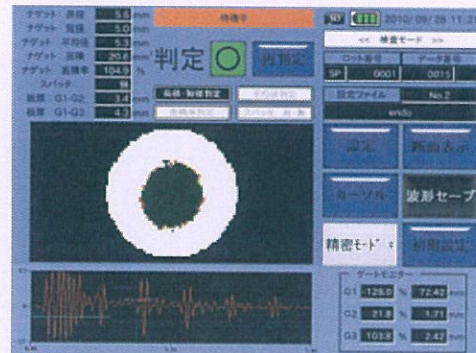
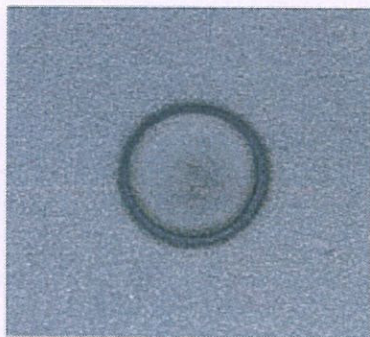


この度、弊社では株式会社 IHI 検査計測社のスポット溶接検査装置ナゲット・ビューアーの取り扱いを開始しました。

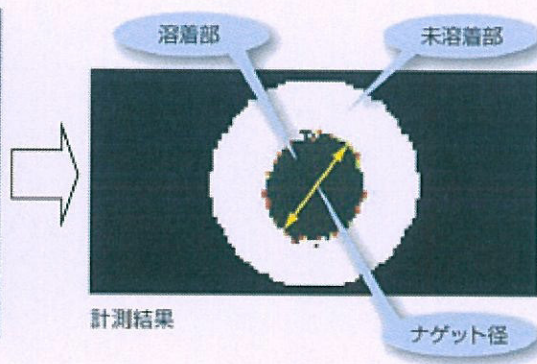


ナゲット・ビューアーとは

1. 超音波を利用したスポット溶接部の新しい検査装置です。
2. スポット溶接の溶着状態を平面画像（C スコープ画像）で表示し、溶着部/未溶着部の見分けが簡単にできます。
3. 溶着部の径、面積率などを自動計測し、溶着部の評価が容易にできます。



スポット溶接部



特長

1. スポット溶接の溶着状態を平面（Cスコープ）画像で表示します。 ⇒ 熟練者でなくても、容易に溶着/未溶着を見分けることができます。
2. 計測した画像から「ナゲット径（長径/短径/平均径）」や「溶着部の面積率」を自動計測します。
3. ナゲット径、面積率などのパラメータにより3段階（○/△/×）で自動判定する機能を搭載しています。 ⇒ ナゲット径や面積率の判定基準値は任意に設定できます。
4. 計測データは平面画像、ナゲット径、面積率の他、モードにより超音波波形も自動保存します。 ⇒ トレーサビリティの運用として、検査時の各点の波形データまで遡って確認できます。
5. 1箇所の検査が最短で2秒でできます。
6. バッテリーで使用することも可能で、持ち運びが簡単です。

スポット溶接管理手法

従来の破壊検査（タガネ検査）に加えて部分的に非破壊検査に移行してはいかがでしょうか？

